

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

1111

畜場等施設管理事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	4	畜場、今福壺園の適切な改修、整備

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		畜場費	
	大事業		畜場事業	
中事業		畜場等施設管理事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	保険総務課	辻野 しのぶ 435-1069
事業実施の根拠法令	墓地・埋葬等の法律、和歌山市畜場条例同施行規則			関連課	なし	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か) 畜場業務を円滑に支障なく遂行できるよう維持管理につとめる。			全体事業概要 畜場業務を円滑に支障なく業務遂行できるよう維持管理に努める。		
	事業内容	平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基		敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基	敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基	敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基	敷地面積 17,972.58㎡ 建築面積 4,798.56㎡ 延床面積 5,678.52㎡ 火葬炉 13基 胞衣炉 1基 公害防止設備 電気集塵機 4基	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成31年度		令和02年度		令和03年度		令和04年度		令和05年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	78,879	75,402	82,690	53,872	92,553	97,140	126,279	0	126,279	0
伸び率(%)	174.1%	181.2%	4.8%	△28.6%	11.9%	80.3%	36.4%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	3,625	3,625	4,698	4,857	4,577	4,577	0	0	0
	正規職員以外	1,268	576	960	960	724	724	0	0	0
	小計	4,893	4,201	5,658	5,817	5,301	5,301	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	49,600	48,300	48,200	28,800	62,400	65,800	87,000	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	2,180	0	0	0	0
一般財源(税等)	29,279	27,102	34,490	25,072	30,153	29,160	39,279	0	126,279	0
所要人数(人)	正規職員	0.45	0.45	0.59	0.61	0.59	0.59	0.00	0.00	0.00
	正規職員以外	0.57	0.28	0.38	0.38	0.38	0.38	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	機械修繕料 38,126千円 管理委託料 14,088千円 維持修繕工事請負費 36,018千円 繰越明許・維持修繕工事請負費 23,100千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成31年度	令和02年度	令和03年度	令和04年度	令和05年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
修繕件数(機械修繕、所々修繕)		件	目標値					
			実績値	25	26	15		
			達成度(%)	%	%	%	%	%
修繕執行率(機械修繕、所々修繕)		%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>開場後36年が経過し、最新設備であった設備も老朽化しており、修繕箇所も増加している。今後も引き続き、円滑な業務を行っていくため、日常点検を実施し、問題のある箇所は、早急に改善を行うなど畜場業務が円滑に支障なく、遂行できるよう施設の維持管理を行う。</p>
見直し・改善内容	<p>効果的、効率的な老朽化対策を実施していくことで、畜場の長寿命化を図る。</p>